4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版C

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何というか

(2) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何というか

(3) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何というか

(4) 1923年9月1日に起き、東京や横浜で大きな火事の被害が出た、地震による災害を何というか

(5) 地震のゆれで、水をふくんだ砂の地面が水のようになり、建物がかたむいたりすることを何というか

(6) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ下ることを何というか

(7) 大雨で川の水がふえたとき、あふれそうな水を一時的にためておく広い土地を何というか

(8) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくことを何というか

(9) 災害の危険が高いとき、市区町村が、危険な場所にいる人は全員にげるように出すよびかけを何というか

(10) 市町村が、災害の情報や避難のよびかけを、まちの屋外のスピーカーなどで知らせるしくみを何というか

(11) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか

(12) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつながって届けられるものを何というか

(13) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ住むための家を何というか

(14) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段強く出される知らせを何というか

(15) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の活動をする組織を何というか

(16) 町内会などの地域の住民が、自分たちで協力して災害にそなえるためにつくる組織を何というか

(17) 災害のとき、近所や地域の人たちが協力して助け合うことを何というか

(18) 災害のとき、自分や家族の命を、まず自分たちで守ることを何というか

(19) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか

(20) 災害のときすぐににげられるよう、水や食料・懐中電灯などを入れて用意しておくふくろを何というか

4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版Cの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何というか　マグニチュード

(2) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何というか　竜巻（たつまき でも正解）

(3) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何というか　震度（しんど でも正解）

(4) 1923年9月1日に起き、東京や横浜で大きな火事の被害が出た、地震による災害を何というか　関東大震災（かんとうだいしんさい でも正解）

(5) 地震のゆれで、水をふくんだ砂の地面が水のようになり、建物がかたむいたりすることを何というか　液状化（液状化現象・えきじょうか でも正解）

(6) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ下ることを何というか　土石流（どせきりゅう でも正解）

(7) 大雨で川の水がふえたとき、あふれそうな水を一時的にためておく広い土地を何というか　遊水地（遊水池・ゆうすいち でも正解）

(8) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくことを何というか　備蓄（びちく でも正解）

(9) 災害の危険が高いとき、市区町村が、危険な場所にいる人は全員にげるように出すよびかけを何というか　避難指示（ひなん指示 でも正解）

(10) 市町村が、災害の情報や避難のよびかけを、まちの屋外のスピーカーなどで知らせるしくみを何というか　防災無線（防災行政無線・ぼうさいむせん でも正解）

(11) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか　避難所（ひなんじょ・指定避難所 でも正解）

(12) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつながって届けられるものを何というか　ライフライン

(13) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ住むための家を何というか　仮設住宅（応急仮設住宅・かせつ住宅 でも正解）

(14) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段強く出される知らせを何というか　警報（けいほう でも正解）

(15) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の活動をする組織を何というか　消防団（しょうぼうだん でも正解）

(16) 町内会などの地域の住民が、自分たちで協力して災害にそなえるためにつくる組織を何というか　自主防災組織（自主防 でも正解）

(17) 災害のとき、近所や地域の人たちが協力して助け合うことを何というか　共助（きょうじょ・互助 でも正解）

(18) 災害のとき、自分や家族の命を、まず自分たちで守ることを何というか　自助（じじょ でも正解）

(19) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか　防災訓練（避難訓練・ぼうさい訓練 でも正解）

(20) 災害のときすぐににげられるよう、水や食料・懐中電灯などを入れて用意しておくふくろを何というか　非常持ち出し袋（非常持出袋・防災バッグ でも正解）

free-print.net ｜ 4年 社会 自然災害のプリント 一問一答 版C ｜ 学校・塾での配布OK ｜ 答えの出どころ：百科事典（Wikipedia）の記事の冒頭・教科書